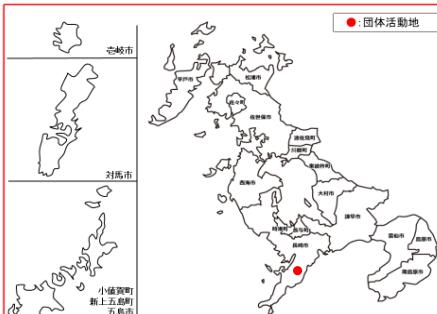


森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業

団体名	げんきやま保全の会	【取組の概要及び活動期間(令和5年度から令和7年度)】			
団体住所	長崎市	長崎市南部地区には高齢化等による里山の荒廃が見られる。そのため、地域住民を中心に「げんきやま保全の会」(以下、「会」という)を設立し、地域の森を整備し、定期的に竹林の伐採、炭焼き体験や森の生物観察会を開催し、地域住民の絆の森として保全し、地域の活性化を進める。長崎市南部における里山林、植林地、荒廃した樹林について、会のメンバーによる枯損木や倒木の除去、林内雑草木の刈り払い、集積、処理を行う。併せて侵入孟宗竹等の除去を実施し、一部をチッパーによる処理後遊歩道への敷設等を行う。林内の高木、大径木の育成を目標に、中高木や低木を含めた木の混み具合を改善して、林床に陽が届き林床本来の植生を回復させて生物多様性に富む森林作りを行う。			
活動区域	長崎市布巻町	活動地は、保育園の裏山に当たり、園児達の日常的なあそび場として活用している。保育園児だけでなく、学童児童や地域のこども達のあそび場としてさらに森林整備を進め、地域に開かれた自然体験の場となるよう、園、学童関係者や地域住民と一緒に地域の活性化を進めている。			
構成員数	11名				
		<p>●: 団体活動地</p>			
	地域環境保全タイプ		森林資源利用タイプ (ha)	森林機能強化タイプ (m)	関係人口創出・維持タイプ (回)
	里山林保全 (ha)	侵入竹除去 竹林整備(ha)			
令和5年度	2. 2				
活動状況 (写真)					
	令和6年度	2.2			1.0
活動状況 (写真)					
	令和7年度				
活動状況 (写真)					